

令和5年度 神奈川県社会環境実態調査結果（概要版）

I 調査の趣旨

この調査は、青少年の健全育成に大きな影響を与えると考えられる各種営業の実態や神奈川県青少年保護育成条例（以下「条例」という）の遵守状況等を把握し、店舗や関係業界への立入調査及び指導、県民への周知啓発、条例による規制等の検討に資する基礎資料とするため、県と市町村が協力して調査を行うものである。

II 調査対象

令和5年度は、インターネットカフェ・まんが喫茶、カラオケボックス、図書類取扱店（書店・古書店・映像ソフト取扱店・ゲームソフト取扱店）、コンビニエンスストア、ドラッグストアに対して調査を行った。

地域	ネットカフェ ・まんが喫茶	カラオケ	図書類取扱店	コンビニ・ ドラッグストア
横浜市	22	36	43	103
川崎市	3	15	17	31
相模原市	2	2	5	4
横須賀・三浦地域	4	5	11	22
県央地域	6	9	19	32
湘南地域	7	6	16	31
県西地域	2	4	9	33
合計	46	77	120	256

※閉店が確認された店舗、業務都合等により調査への協力が得られなかった店舗を除いた件数

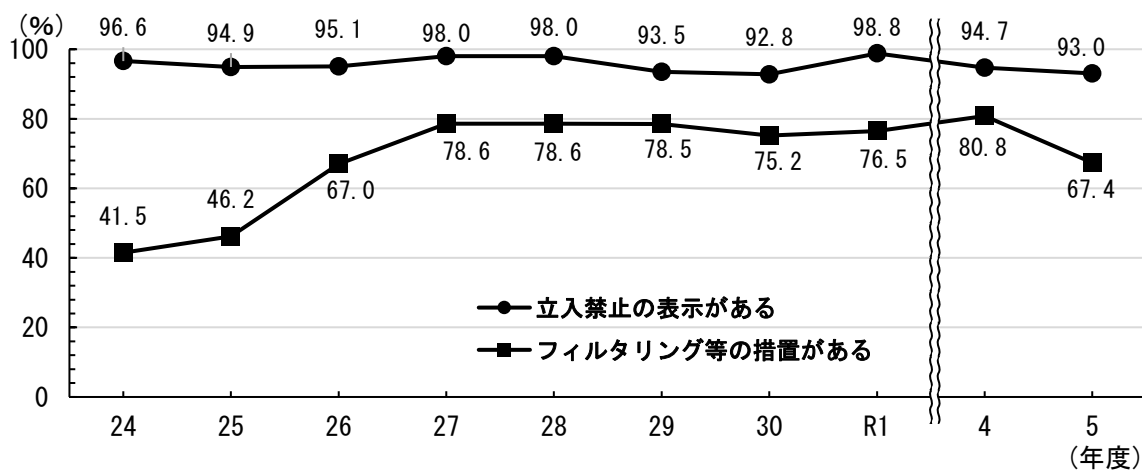
Ⅲ 調査結果

1. インターネットカフェ・まんが喫茶（46件）（H18年度調査開始）

調査を実施したインターネットカフェ・まんが喫茶の店舗46件の内、青少年に店舗を利用させている43件について、条例に基づく措置及び業界団体の自主規制の取組みの順守状況を調査した。また、ペアシートの設置がある店舗30件について、客席の状況を調査した。

項目	調査内容	有る／ している	無い／ していない	不明
条例に基づく 措置 (n=43)	18歳未満の深夜立入り禁止表示	40 93.0%	2 4.7%	1 2.3%
	有害情報閲覧防止措置をしている	29 67.4%	7 16.3%	7 16.3%
自主規制等の 状況 (n=43)	18歳未満と思われる者への年齢確認の実施	41 95.3%	0 0%	2 4.7%
	18歳未満にはオープン席を利用させている	20 46.5%	14 32.6%	9 20.9%
客席の状況 (n=30)	外部からペアシートの内部を見通せる	10 33.3%	20 66.7%	0 0%
	ペアシートの内鍵の有無	13 43.3%	17 56.7%	0 0%

図表1 条例順守状況の推移

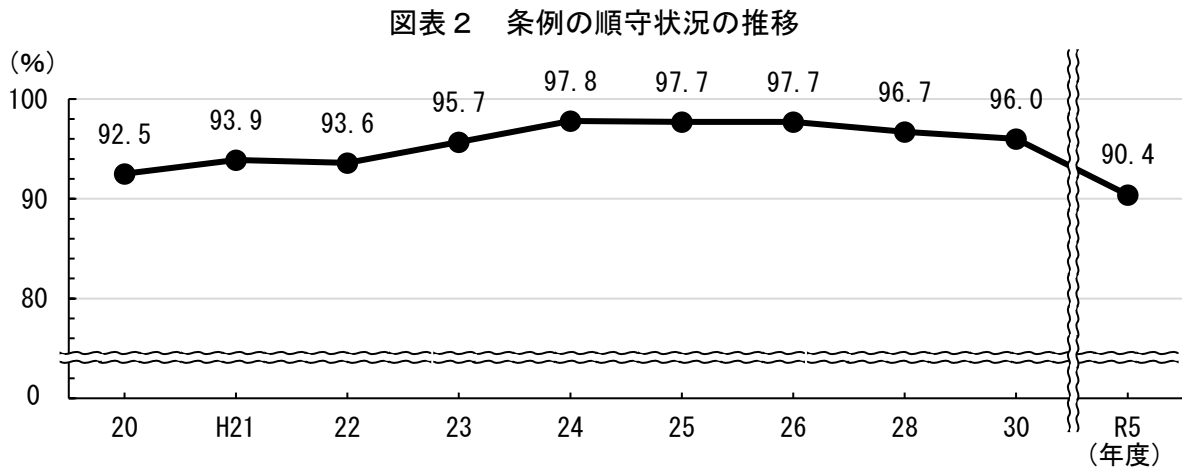


※ 令和2～3年度は、新型コロナの影響により、調査の休止または調査規模の縮小により調査件数が例年と大きく異なるため、グラフから省略している。

2. カラオケボックス（全 77 件）（H2 年度調査開始）

調査を実施したカラオケボックスの店舗77件の内、深夜営業を行っている店舗73件について条例の順守状況を調査した。また、個室を設置している店舗73件について、個室の状況を調査した。

項目	調査内容	有る／ している	無い／ していない	不明
条例に基づく 措置 (n=73)	18歳未満の深夜立入り禁止表示	66	4	3
		90.4%	5.5%	4.1%
個室の状況 (n=73)	外部から個室内部を見通せる	68	5	0
		93.2%	6.8%	0%
	個室の内鍵の有無	8	63	2
		11.0%	86.3%	2.7%



※ 平成26年度以降は隔年で実施。

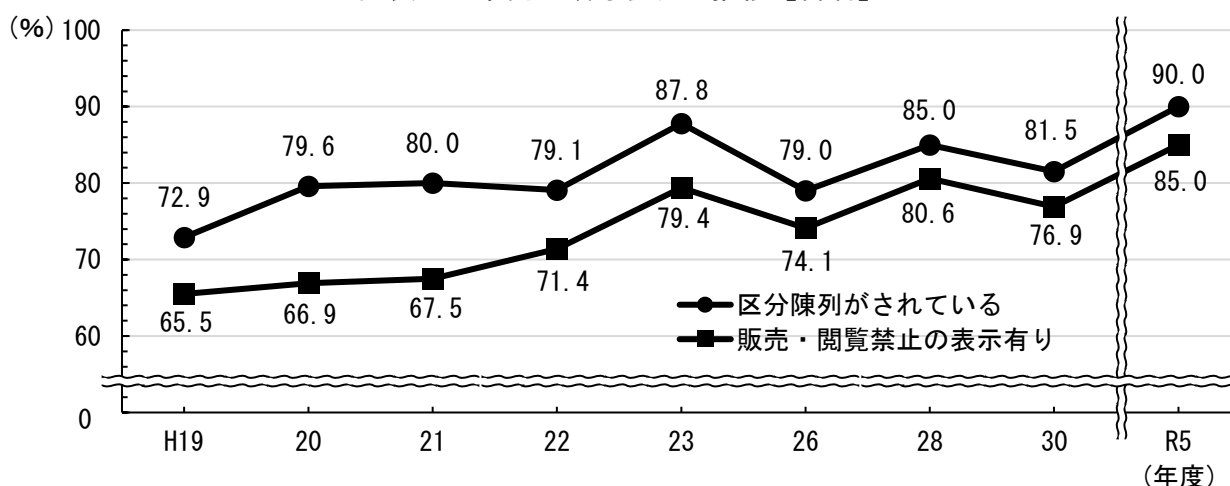
※ 令和2～4年度は、新型コロナの影響により、調査の休止または調査規模の縮小により調査件数が例年と大きく異なるため、グラフから省略している。

3. 図書類取扱店（120件）（H18年度調査開始）

調査を実施した図書類取扱店舗120件の内、有害図書類を取扱う店舗は書店が20件、映像ソフト取扱店が19件、ゲームソフト取扱店が23件であった。なお、同一店舗で書籍、映像ソフト、ゲームソフトの複数種類を取扱っている場合は、種類ごとに1件として計上している。

有害図書類 取扱件数		区分陳列			販売・閲覧禁止の表示		
		している	していない	不明	ある	ない	不明
書店	20	18	2	0	17	3	0
		90.0%	10%	0%	85.0%	15%	0%
映像ソフト 取扱店	19	18	1	0	18	1	0
		94.7%	5.3%	0%	94.7%	5.3%	0%
ゲームソフト 取扱店	23	22	1	0	23	0	0
		95.7%	4.3%	0%	100%	0%	0%

図表3 条例の順守状況の推移【書店】



※ 平成26年度以降は隔年で実施。

※ 令和2～4年度は、新型コロナウイルスの影響により、調査の休止または調査規模の縮小により調査件数が例年と大きく異なるため、グラフから省略している。

4. コンビニエンスストア・ドラッグストア（全256件）（H29・R4年度調査開始）

調査を実施したコンビニエンスストア・ドラッグストア合わせて256件の内、たばこ・酒類を販売している店舗248件について、青少年喫煙飲酒防止条例の取組みの状況を調査した。

たばこ・酒類の取扱いが ある店舗数 (n)		年齢確認を実施					
		している		していない		不明	
コンビニエンスストア	184	175	95.1%	1	0.5%	8	4.3%
ドラッグストア	64	62	96.9%	1	1.6%	1	1.6%